



Yonago East Weekly

「自分にチャレンジ！自分に奉仕！そして、ロータリーを楽しもう！」

- 創立／1968年4月24日 ●事務所／米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
- 例会日／水曜日12:30～13:30 ●例会場／ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
- 会長／小谷維夫 ●幹事／永島清孝 ●会報／足立博俊

会員数83名

今週のお祝い

本人誕生祝: 1日 高田 剛君 5日 長棟信泰君
10日 田淵亮達君 11日 西上哲弘君 17日 荒川
雄司君 25日 藤尾信之君 26日 永見吉平君

会長挨拶

皆さんこんにちは。まずは青少年交換、留学生の大塚美月さんのお母さんからお礼が参っております。メールが入っていましたので読まさせていただきます。大変お世話になっております。オハイオの美月のホストファミリーから無事到着した旨のメールが来ました。自己紹介でバットマンが好きだと言ったら部屋をバットマン仕様にしてくれたそうです。「初日から壁にぶつかりまくります！」という内容のようです。若い女の子が留学するんですから大変だと思います。ある意味「壁にぶつかるために」行ったんですから、大いにぶつかって頂いて、多分ひと月ふた月すれば様子もわかってきて落ち着いてくるのではないかと思います。また、ホストファミリーからは英文で来ておまして、「…大変キュートな子でこの1年とても楽しみにしております。」等々書いてありました。

さて、毎日大変暑い日が続いております。私もブルーベリーの木を10年前に30本ばかり植えておりますが、今年は非常によく実っております。ところがこの日照りでその半分が干し葡萄の様になってしまっています。多分農家は1日でもはやく雨に降ってもらいたいという思いだろうと思います。

今月はロータリー月間で言う「会員増強・拡大」であります。新しい方も居られますのでちょっと月間だけ紹介しておきます。8月は会員増強・拡大月間、9月は新世代月間、10月は職業奉仕月間、11月はロータリー財団月間、12月が家族月間という事でして、多分そこまで行けば小谷年度も大体済んだかなという気がすると思います。

さて、8月の会員拡大・増強月間でありまして、会員数はチャレンジ100のお蔭で井上年度74から77、尾沢年度77から83、小谷年度83からのスタートであります。皆さんも漠然と会員の数が増えたなどお思いの中で、今の状況、たとえば年齢構成であるとか在

籍年数はどうなってきたのかなとお感じの事と思えます。それを少しご紹介しておきます。まず年齢構成ですが、40代の方が22%、50代が37%、60代が27%で非常に綺麗な山型になっております。たぶんこのグラフから行くと5年10年先も非常に活発なクラブでないかと思えますけど、年とともにこの山が右にずれるだけではいけませんのでやはり新しい会員をどんどん誘う事が必要だと思います。もうひとつは在籍年数ですが、私もまさかここまでとは思いませんでしたが、衝撃的な数字が出まして、現在の会員数の半分以上が在籍10年未満でございます。10年未満が52%、10年～20年が23%、20年～30年が18%、30年～45年が7%でございます。非常に大勢の若い方々が入られたという事でしょう。これはクラブにとって嬉しい事でございますが、反面でいろいろな事を考えていかなければならないと思えます。とくに先輩から言われるのが、「小谷さん、私名前がよくわからん、顔と結びつかない…」実は私も最近入られた方々の顔と名前がなかなか結びつきません。会員がどんどん増えるのは宜しいんですけど、その辺にこれからの問題があるなと思えます。そのへんクラブ員同士がお互いによくよく知り合う事が大切じゃないかなと思えます。お互いに知り合い親睦を深める、親睦を深める機会を増やすこと。実はクラブ協議会でも増強も良いが、もっと親睦とロータリーについてもっと学ぶ事をしっかりやろうというような事も出ておりました。我がクラブがもっともって発展するためには素晴らしい人にドンドン入って頂くとともに、親睦を深めて更にはロータリーの事を一日でも早く知って頂くことが良いのではないかと考えております。多分そのためではないかと思えますが、今夜会員増強維持委員会とR情報委員会の合同の委員会がございます。酒を酌み交わしながら、委員会の親睦を深めて参りたいと思っております。



Peace Through service

奉仕を通じて平和を

小谷年度もいろいろな事にチャレンジしながらロータリーについて会員同士で共に楽しみながら学んで行きたいと思っております。多分もうそろそろ家庭集会が始まる頃だと思います。家庭集会には先輩のロータリアンが多く出られます。そこで先輩からロータリーについてお酒を飲みながら語っていただきたいと思っております。楽しく活力あるロータリーライフをロータリアン家族みんなで作っていく。そういうことで今月は増強月間でございますから、良い人が居られたら是非尾沢理事のほうへご一報を…ということをお願いいたします。ありがとうございました。

幹事報告

1. 本日19:00～会員増強・維持&R情報委員会 海あに（朝日町）
2. 8/4地区雑誌・広報委員長セミナー出席お礼状
3. インターアクト表彰状（ガバナー事務所より）
4. 8/1東京ワセダRC、8/2弘前西RCと楠会員パナー交換
5. 坂口清太郎様より会葬お礼
6. 例会変更のお知らせ
米子中央RC・鳥取RC・倉吉東RC
8/16(木)休会(定款第6条)ビジター受付なし
米子RC・鳥取西RC 8/17(金) //



2012-13年度 青少年交換プログラム 受入

William Richard JOHNSON 君
(RID 6740 ケンタッキー州)

8/16 21:30 米子空港着

< プログラム >

今年度理事方針

木美俊彦 副会長

失礼します。私、副会長を仰せつかりました木美です。順調に行けば来年は会長という事ですので、皆さんにいろいろお願いする事が沢山あると思っております。うか嫌がらずによくお願いいたします。実は、副会長といいますがまったく仕事がありません。理事方針という事ですが理事の何を話してよいのかまったくありませんので、今どうしようか悩んでいるところです。今年小谷会長のもとに来年に向けていろいろと勉強させてもらって何とか来年羽ばたこうと思っておりますので宜しくお願いいたします。

先程会長からお話があったとおり、沢山入会して頂いて10年未満の人が52%ということになりました。で、皆さんがロータリーの事を十分理解されているかなと考えますと、どうかなという事になりますので、一緒に勉強していければと思っています。

皆さんのところにはこの地区大会のご案内というのが参っていると思います。これを見ますと地区大会は10月28日の日曜日、何が書いてあるかといいますと、特に3年未満の会員の方は是非ご出席くださいとなっております。更にロータリーを知る近道でもあります書いてありますので、もしまだの方がございましたら締め切りが8月22日までですからぜひ参加してください。ひょとしてまだ他にも地区大会に行った事がないという方が居られるかもしれませんが、今年こそは参加してみられたら宜しいかなと思次第です。この地区大会はどういうものかと申しますと、2690地区67クラブのメンバーが集い、その中で団体行動します。米子東クラブの結束力を高めるといいますか、帰属意識を強めるといいますか、ロータリアン意識を強めるといいますかそういう効果が在ると思えます。また、他のクラブの方々を大勢目にしますと、ロータリーの広がりといったものも実感する事が出来ると思えます。

また、クラブごとに特色がありますので、メイキャップもいろいろなところでして頂いて雰囲気なども学んできていただいて、我々のクラブで生かして頂いたら良いなと考えております。よろしくお願いいたします。



尾沢三夫 会員増強・維持理事

先程会長のご挨拶にもありましたように、8月は会員増強月間という事でございまして、一昨年からチャレンジ100という事で順調に進めて参っておるわけでございます。私共の手元に豊嶋リーダーが作ってくれておりますデータベース、こんな人に入ってもらいたいというデータベースがございまして、本年度はこれを宮永会員が引き継いでやってくれております。そして会員増強月間今月何をやるかという事ですが、今夜打ち合わせをするんですが、是非お願いしたいと思うのは、新たなリストを加えて厚くしていきたい、こういった人がロータリーの仲間として適しているのではないだろうか？と、メンバー一人から一人位を推薦していただいて、それ×5ですと40人位追加になります。過去120人位のリストをもっておりますので、その中には入れないとか他所に入ってしまったとかいらっしやるわけですから、やはり新しい情報を集めさせていただき



いと思いますので、宮永リーダーから皆様方に新たなるお願いがあるのでないかと考えておるところでございます。

もうひとつ会員維持というわけではございませんが、R情報委員会というのも一つの担当になっておりまして、これはロータリーの情報をとにかく皆様にお伝えしていくという事で、手段としては家庭集会、年に大体6回、昨年は6回やっていたと思います、13人から15人位のメンバーで2ヶ月に1回位、メンバーが変わりながら6回で90名位で行われる事になります。しかしながら、それぞれのご都合で参加されていないメンバーも結構あるように感じております。これについてはお願いですが、R情報としては皆様には家庭集会に是非参加していただきたい。例会や同好会では味わえないロータリーについて語ろうじゃないかという事を家庭で持ち回りでやろうというわけですが、今は皆家庭がそんなに広いわけではないのでどこか会場に寄るということでございまして、今期も第1回目は王子製紙の迎賓館で家庭集会を行います。大場工場長のお世話になります。ご案内が来ている皆様は是非ご出席をお願いしたいと思います。私達の目的は会員を増強していく事、会員皆がこの東ロータリーで良かったなと思っただけのような会を振興していく事です。我々もこう考えると45年なんです。チャーターメンバー村上先輩ただお一人90歳というお話でございますが、こうした歴史をもっている、そしてそれを受け継いでいく、次世代にバトンタッチしていくという事は我々の使命ではないか、そのためにメンバーを少しでも増やしていかなければならない、その座標軸としてチャレンジ100を位置づけに出しております。8月の新しい会員募集についてのご協力をお願いいたします。ありがとうございました。

岩崎稔 クラブ広報理事



今年度クラブ広報委員会の理事を拝命いたしました岩崎稔でございます。改めまして宜しくお願ひいたします。初めての理事として、私が一番若造の未熟者で皆さんにご迷惑をお掛けするかとありますが何卒宜しくお願ひいたします。理事のお話を頂いたのが昨年の野球同好会のグレン&干杯という大会で群馬県伊勢崎に向かっている時でした。バスで移動中、サービスエリアでトイレ休憩に入った時に携帯が鳴りまして永島幹事からの電話でしたが、理事をやってくれと言われまして、「私がですか？」と言ったのを今思い出しました。野球同好会担当理事かなと思いましたが、どうも「クラブ広報委員会だ！」という事で、改めて事の重大さに気が付いたわけです。こんな私ですけれどもよろしくお願ひいたします。三つの委員会を担当させていただきます。広報IT委員会、クラブ会報委員会、雑誌委員会。広報IT委員会におきましては松浪リーダーに大役をお願いし、クラブ会報委員会は足立リーダー、雑誌委員会は北沢リーダーにご活躍いただくという事になっております。本年度方針は例年とあまり変わりませんが、まずは米子東ロータリークラブの活動を広く内外にアピールするために、会員の活動が活発になるためにも活動していきたいと思っております。クラブ週報の発行とホームページへのアップも引き続き行います。そして「ロータリーの友」を例会時にご紹介させていただきます。いずれにしても、クラブ広報委員会というのは米子東ロータリークラブの本来の活動目的を達成するために支援的な役割を担っていく委員会だと考えております。小谷会長の方針にもありますように、内向的には「お帰りなさい！」とより多くの会員が例会に帰ってきたくような活動をして参りたいと思っております。会員の貴重なお時間やお金を使っている活動を外部にわかりやすく、広く広報していく事が我々の委員会の責務だというふうに考えております。こういった内容で今年一年間頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

野坂裕一 クラブ管理運営理事



こんにちは、話は短く簡単にいきます。プログラム、出席、親睦の三つの委員会がございまして。全体としてクラブ管理運営委員会としては各リーダーが中心となり委員会メンバーと一緒に意欲とやる気の潜在能力を最大限に引き出します。プログラムリーダーとして杉本君がいますが、会員相互を良く知り合う事を重点目標とし、例年よりも会員卓話を増やします。出席委員会小田君ですが、小谷会長の「チャレンジ100%毎週帰ろう例会場へ」の方針の下出席率向上を目指します。そして親睦の部で松田君にリーダーとして頑張ってもらいますが、親睦の心とチャレンジ精神でロータリーを家族と共に楽しもうという事で親月例会、クリスマス、夜間例会、新入会員歓迎会、婦人の集い、その他様々な予定を立てさせていただいております。皆さんにお願いがございまして。いろんなところでいろんなお願いがございまして、是非このように考えていただければと思います。人の話を聴く、人に話を聴かせるマナーとして行政から教えてもらいました。「でも」「しかし」必ず言うのが行政マンでした。全て全面否定で前例がありませんので出来ませんというのが、「でも、しかし」という言葉でした。ロータリーの中で教えていただいたのは、僕の大好きな尾沢さんが何でもかんでも「流石だ、なるほど、前例を作ろう」ということで全面肯定をいただいております。この勢いでロータリーの皆さんにも同じ気持ちで逆に協力いただければと思っています。ロータリーの中に協力ではなく協働というのがあります。共に働くというのがありますので全一致で皆さんがひとりひとりプログラム管理運営委員として協力いただければと思います。そして私事でございまして、パソコンの使えない私が毎日つぶやいているのがございまして。その中でひとつだけ紹介させていただきます。「月火水木金金つぶやきひやくはち」もう既に260回位になります。「わはは、毎日の中で一番幸せな時、腹がよじれるほど笑う時、笑いにセンスな

んか無い、笑いに年齢など関係ない。笑う唯一の動物でもある。笑い笑顔は常に幸せを招く。今日も思い切り笑った。幸せ幸せ明日も笑おう。今日も笑顔でした。」そんな気持ちでロータリーに向かいたいと思います。よろしくお願ひします。

荒川圭三 奉仕プロジェクト理事

今年1年奉仕プロジェクト理事をさせていただきます。今年例年やっています作文コンテストとか植樹、インターアクトなどなど様々なプロジェクトが今進行しています。自分は今までこういった奉仕プロジェクトに直接絡んだ事が無かったのでまったく不案内なんです、リーダーさん達に結構慣れた方々が多いのでそこに頼ってやっている状態です。ロータリーを一つの家族として考えた時にそういうプロジェクトの一つ一つは皆で何かを祝うような進めるようなイベントなんですね。だから委員としては何人かいるわけですけども、その委員だけでやるのではなくて、ロータリー全体でお願いしたいと思ひます。家族全員の協力を得ていろいろなプロジェクトを成功させていきたいなと思ひてお願ひしますので、不慣れな人間ですけども1年間宜しくお願ひいたします。短くてすみません。



石部裕一 ロータリー財団理事

財団を担当します石部です。よろしくお願ひいたします。R財団のリーダーは梅田会員にお願ひいたします。米山奨学会のリーダーは野坂会員にやってお願ひいただきまして、その他沢山の強力なメンバーの方々と共に1年間担当させていただきますので宜しくお願ひいたします。「財団はよくわからんね」という言葉をよく聞きます。私もロータリーは新参者でございますけれども、よくわからない私になんでこんな役を充てたのかと思ひながら少し勉強をしたところがございます。今日は皆様方にロータリー財団とは何かと云う事を十分に理解していただいた上で、気持ち良く快くご寄付をお願ひするという事が私のお役目だと思ひてお願ひしておりますので、Q&A形式でロータリー財団の事を皆さんと話し合っていきたいと思ひます。

我々の国際ロータリークラブというのは、1910年に創設され、現在会員は120万人の奉仕団体でございます。初めて例会が行われたのはどこの国、どこの町だったのでしょうか？これは非常に簡単な問題ですので小谷会長にお答えいただけます。「シカゴです」そうです、ご名答です。1905年シカゴで4人の創設者でスタートしました。その後財団を作ろうとなつて1928年に約5000ドル集まった時にロータリー財団という新しい組織が出来たという事です。最初に行った事業、何処かに寄付したわけですが国際障害児協会というところにこの財団が初めて寄付をしたという記録が残っております。では、永島幹事さん、その寄付の金額はいくらだったのでしょうか？4折でいきますよ、100ドル、500ドル、1000ドル、10000ドル、「10000ドルですか？」500ドルですね。財団が事業として最初に行った寄付は500ドル。その後、ドンドンと事業が行われています。勿論この財団には会員が寄付をしますが、会員以外の人もここに寄付をします。その寄付に対して承認を与えるポール・ス・ポール・ハリスフェロという承認ができました。では、いくら寄付するとポール・ハリス・フェロがもらえるのでしょうか？これは皆さんご存知ですよ。伊藤会場監督、「1000ドルです」そうですね。では次が本当の問題です。では現在何人くらいの方がこの認証を受けているか？「2万人くらい」甘いですね。世界ですだからね。世界では100万人が受けているそうです。それからこの財団を基にしていろいろなプログラムが進んでいったというわけですね。

今日は1枚ものカラーコピーを置いていますが、このポリオ撲滅活動というのは1979年にフィリピンのロータリーアンが始めた事を契機として財団が非常に大きなプロジェクトとして世界中で展開しております。1985年にポリオ撲滅のプログラムが始まりました。では、このプログラムの事を何と云うのでしょうか？木美副会長さん、このプログラムの名称、簡単です、下のほうに書いてありますが、これは国際ロータリークラブが行っている大きなプログラムですがポリオプラスキャンペーンと申しまして、これのお蔭でポリオの数が非常に減ったという事でありました。

さて、2年前の2010年からこの財団の補助金制度が新しい形に大きく変わりました。その事業の事は皆さんご存知だと思いますが、グローバル補助金、これは世界に対する補助金と新築補助金という大きな二つの枠組みから成る新しい補助金計画ですが、その計画の事を何と云うのでしょうか？長棟さんお願ひします。流石前会長「未来の夢計画」ですね。英語で言いますと？「フューチャービジョンプラン」と云うんだそうです。これが今財団プログラムに基づいて行われています。それでは最後のクエスチョンですが、当米子東ロータリークラブは新築補助金でいろいろ事業を行っています。昨年この補助金で我々クラブが行った事業は何でしょうか？「中学生作文コンテスト」では今年のプログラムは何と云う？これは上森さんのお世話になりましたが「強小の森公園植樹」スポーツ公園の植樹を行います。そういう事で少しでもロータリー財団の事がご理解いただけたと思ひます。米山奨学会とともどもロータリー財団へのご寄付をお願ひしたいと思ひます。と言いますのも昨年度の伊藤がバナーが米子東ロータリークラブは活発で元気があっていいけれど寄付が足りないねと云う事をこの席でおっしゃいました。私も昨年財団のリーダーをしておりましてちょっと胸にグサッと来たところでした、今年はそんな事が無いように頑張っていきたいと思ひてお願ひしておりますので、どうか皆さんのご協力宜しくお願ひいたします。以上で終わります。ありがとうございました。

